



感染者の動向・ワクチン接種状況

累計感染者数		13,527,717	
累計死者	累計回復者	新規感染	傾向
170,179	12,156,529	92,992	急増

ワクチン接種者数		104,528,565	
1回目接種	91,587,400	2回目	12,941,156

※出所：インド保健・家庭福祉省、WHO



日本・海外からの入国制限

日本人の入国	限定的に可
外務省渡航情報	
レベル3：渡航は止めてください（渡航中止勧告）	
制限措置・入境後の隔離措置等の概要	
<ul style="list-style-type: none"> 日本からのインド入国の際、出発時刻の72時間以内に実施したPCR検査の陰性証明書を事前にデリー空港HPにオンラインで申請・承認されれば隔離措置が免除される。代わりに14日間のセルフモニタリング*を行う。 *検温、マスクの着用等 	

インドから日本への入国制限措置については
[外務省海外安全ホームページ](#)を参照。



行動・活動制限の状況

[ゼロコロナ新型コロナウイルス対応状況サイト](#)を参照。



空港状況／直行便

空港	再開（国内線のみ）
日本からの定期便	
2020年3月22日から国際民間旅客便着陸停止	
日本からの臨時便・特別便	
JAL: 羽田⇄デリー、成田⇄ベンガルールで臨時便を運行 (JALウェブサイト 参照)	
ANA: 羽田⇄デリー、成田⇄ムンバイで臨時便を運行 (ANAウェブサイト 参照)	
Air India: 成田⇄デリーで臨時便を運行 (Air Indiaウェブサイト 参照)	



現地政府による主な経済対策

主要経済指標			
実質GDP成長率(第3半期・前年同期比)	鉱工業指数(1月時点・前年同月比)	乗用車国内販売(2月・前年同月比)	二輪車国内販売(2月・前年同月比)
0.4%	▲1.6%	17.9%	10.2%

新規の経済対策

概要
インド政府が進める「生産連動型奨励制度(PLI)」について、7日、新たに白物家電(エアコン、LED照明)の生産に623億8,000万ルピー、太陽光発電モジュールに450億ルピーの拠出を承認した。PLIの対象分野は13分野あるが、すでに9分野が承認されており、残るは自動車・部品、高度な化学電池、産業用繊維機器、特殊鋼の4分野。



経済活動の状況

経済活動制限
現状の制限や規制
<ul style="list-style-type: none"> 2020年6月1日以降、各種制限が段階的に解除されてきたが、2021年3月頃から感染再拡大する州で規制をふたたび強化。 マハーラシュトラ州は5～30日まで夜間外出禁止並びに週末ロックダウン。デリー準州は6～30日まで、グジャラート州は20都市で7～30日まで、ラジャスタン州は7日から、カルナータカ州は6都市で10～20日まで、それぞれ夜間外出禁止を実施。 引き続き各州の行動規制に注意が必要。

企業活動における状況と課題

日系企業
<ul style="list-style-type: none"> 国際協力銀行(JBIC)は、民間6銀行(三菱UFJ、三井住友、静岡、横浜、千葉、福岡)と共に国営最大手インド・ステイト銀行(SBI)に10億米ドルの協調融資を行う。ポストコロナの産業競争力強化策として、日系自動車メーカーの製造・販売、環境配慮車両の販売金融を金融面から支援する。
現地・第三国企業
<ul style="list-style-type: none"> 2020年度の新規法人登録数が前年度比27%増の15万5,000社だった。有限責任組合(LLP)の新規登録数も前年度17%増の4万2,186社(企業省発表)。同省は、3省庁に跨る10種類の申請を統合したフォーム(SPICe+)による手続きの簡素化、小規模企業の定義の見直し、登記手数料の無料化などビジネス環境の改善策がコロナ禍においても登録数増加に大きく寄与したとしている。

その他の経済対策および事業者支援策等は
[ゼロコロナ新型コロナウイルス対応状況サイト](#)を参照。